Innovation in Motion
TSUBAKI

つばき ケーブルベヤ®

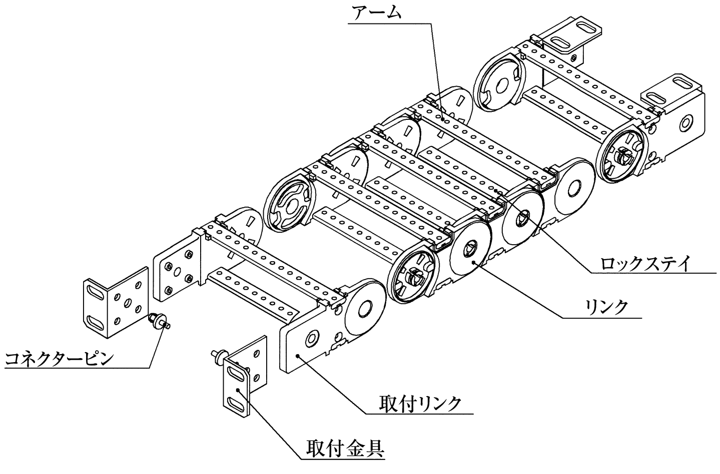
取扱説明書

TKMK形（旧 TKM形オープンシリーズ）

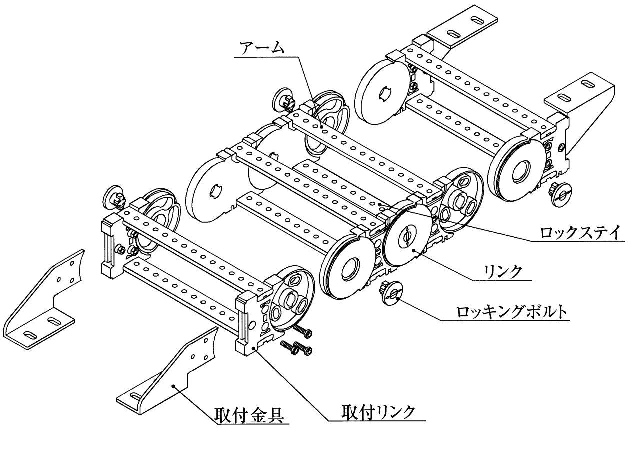
このたび「つばきケーブルベヤ」をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。
本取扱説明書では、納入状態から機械への装着までの要領を記載しておりますので、ご一読の上作業を進めて頂きたくお願い申し上げます。

1 構造・名称

1.1 TKMK47H28
（旧TKM0475）



1.2 TKMK65H42、TKMK95H58、TKMK125H72
（旧 TKM0650）（旧 TKM0950）（旧 TKM1250）



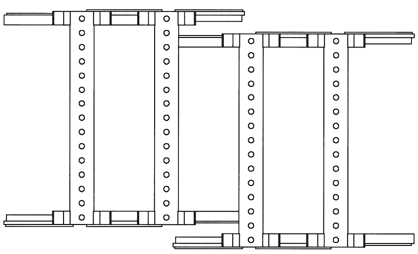
2 納入状態

下記リンク数を超える場合は分割して納入します。

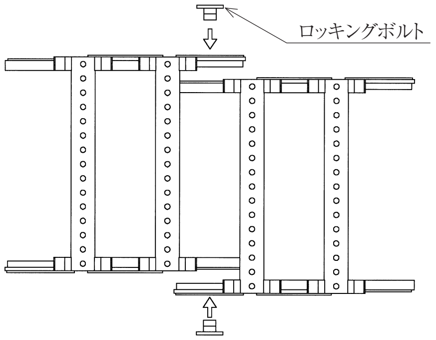
TKMK47H28：84リンク	TKMK125H72：	R260以下	32リンク
TKMK65H42：64リンク		R340,R380	16リンク
TKMK95H58：40リンク		R500	8リンク

3 ケーブルベヤの連結

(1)TKMK47H28
連結箇所を重ねてその部分を強く押し込みます。
またはプラスチックハンマーなどでたたきます。
パチンと音がすると連結完了です。連結部を数回屈曲させて
正常に連結されたことを確認してください。

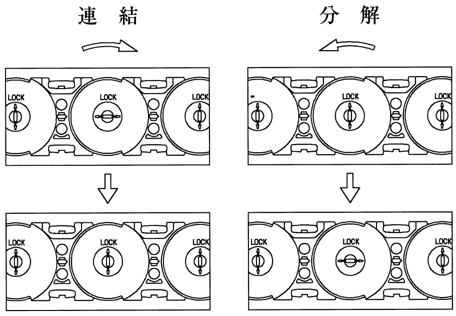


(2)TKMK65H42、TKMK95H58、TKMK125H72
連結する部分の向きを合わせます。
連結箇所を重ねて中心の孔にロッキングボルトを挿入します。
ロッキングボルトの溝に合う工具を用意します。



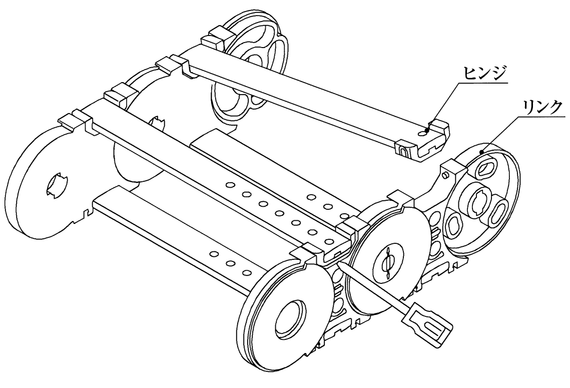
六角レンチを使用してロッキングボルトを時計方向に90°回転させて
矢印をリンクのLOCKに合わせます。連結部を数回屈曲させて
正常に連結されたことを確認してください。

六角レンチのサイズ
TKMK65H42 ：呼び5, M6用
TKMK95H58 ：呼び6, M8用
TKMK125H72：呼び8, M12用



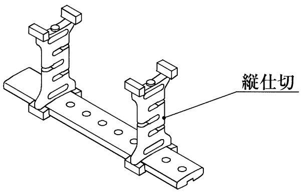
4 アームを開く

アームはロックステイの両端にヒンジを取付けしたものです。
取外すときはリンクとヒンジのすきまにマイナスドライバーを差し込み
アームを開いてください。

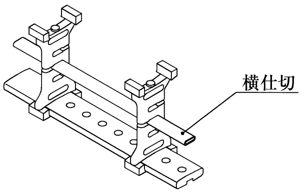


5 仕切板の取付け

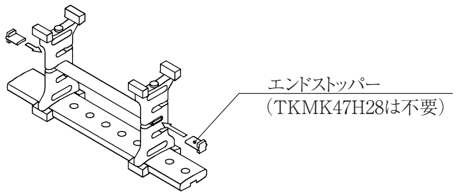
縦仕切板はロックステイをつかむ構造をしていますが、アーム側はルーズフィットです。縦仕切板は側面の品名がアーム側になるように取付けてください。



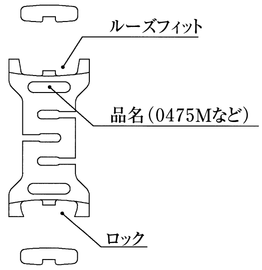
縦仕切板



全体を多段に仕切る方式



一部分を多段に仕切る方式



6 アームを閉じる

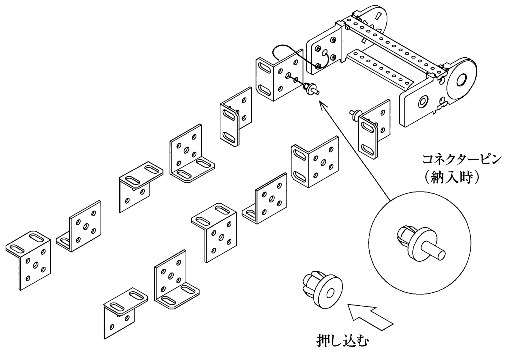
アームをプラスチックハンマーなどでたたいて閉じてください。

7 金具の取付け

金具は金具取付用リンクに取付けます。

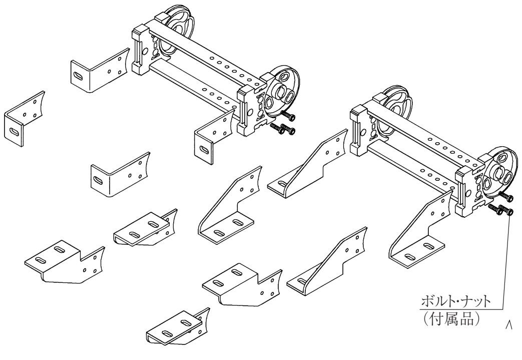
(1)TKMK47H28

金具と金具取付用リンクは付属のコネクターピンにて連結します。コネクターピンを孔に挿し込み、中央のピンを押し込むと固定されます。



(2)TKMK65H42、TKMK95H58、TKMK125H72

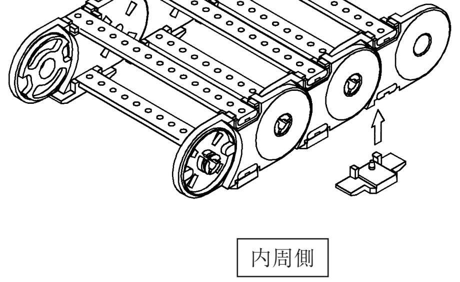
取付金具と取付リンクは付属の六角孔付ボルトにて取付します。ケーブルベヤを機械に据付する場合は金具単体を機械本体に仮止めし、その後ケーブル・ホースを挿入したケーブルベヤと金具を連結する方法が効率的です。



8 スライドシュの取付け（ロングスパン仕様の場合）

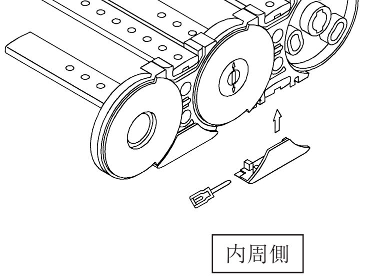
スライドシュの取付けはプラスチックハンマーなどで軽くたたいて、リンクの内周側の溝にスライドシュをはめ込んでください。
（※取外す場合はマイナスドライバーをリンクとスライドシュの間に差込んでねじってください。）

(1)TKMK47H28



内周側

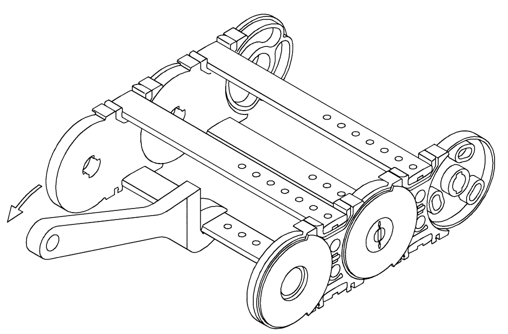
(2)TKMK65H42、TKMK95H58、TKMK125H72



内周側

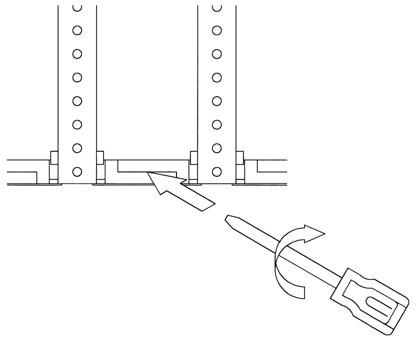
9 ロックステイの取付け・取外し

ロックステイをリンクに取付ける場合はプラスチックハンマーなどでたたいてください。
取外す場合はモンキースパナなどでロックステイをはさんでねじってください。
(ロングスパン仕様のときはあらかじめスライドシュを取外してください。)



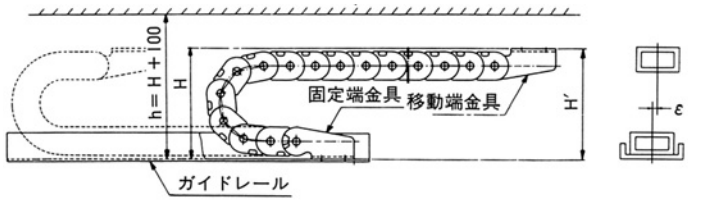
10 ケーブルベヤの分割

分解時は連結と逆の手順にて行ってください。
TKMK47H28の場合は、分割部周辺のアーム･ロックステイを取外したのち、リンクとリンクの間にマイナスドライバーを差し込みねじります。



11 取扱上の留意点

ケーブルベヤには、ご使用条件によっては、フリースパン部にふくらみやたわみがあらわれますが、当社能力線図内で選定されている場合は、使用上問題ありません。



1. 機械装置の移動端取付高さ(H')は、ケーブルベヤの高さH+(10〜30)としてください。

2. ケーブルベヤの空間高さ(h)は、H+100としてください。

3. ガイドレールを取付けてください。

4. 移動端金具と固定端金具の取付面誤差(ε)は、6mm値以下にしてください。

5. ケーブル･ホースは屈曲性･耐摩耗性に優れた移動用のものを使用してください。

6. ワイヤプレート外装のものは、いたみやすいことがあるので、使用を避けてください。

7. ケーブル･ホースを積重ねて使用すると摩耗が生じやすいので、横に並べるか、横仕切板をご使用ください。

8. ケーブル･ホースは長さに余裕をもってセットし、適切な長さに調節の上、両端部でクランプしてください。

9. ガイドレール内に異物があると、破損の原因になりますので取除いてください。

10. 次の部品は部品送りといたしますので取付時に組込み願います。
 ･取付金具セット(取付リンク+取付金具及び必要部品)
 ･仕切板

2012年10月1日発行　©株式会社　椿本チエイン